

# 社会安全特別シンポジウム

## 日本最悪のシナリオと社会安全

わが国がこれから立ち向かうべき最悪のシナリオとは何か、そして私たちの安全を守るために政府は、社会は何を行うべきなのか。

本シンポジウムでは、財団法人日本再建イニシアティブの船橋洋一理事長をお招きして、国民の安心・安全を守るための危機管理のあり方について本学教員と公開でディスカッションを行います。わが国の安全と危機管理に関心のある多数の方のご参加をお待ちしております。

日時：平成25年12月14日(土)14:00～17:00

場所：関西大学高槻ミューズキャンパス  
西館5階 ミューズホール

入場無料・申込不要

※ 満席になり次第、別教室にて映像中継を行いますのでご了承ください。

キャンパス所在地：JR京都線「高槻」駅下車徒歩10分、阪急京都線「高槻市」駅下車徒歩10分

### プログラム

- 14:00 ご挨拶 関西大学社会安全学部・学部長 小澤 守
- 14:05 基調講演 「日本最悪のシナリオとわが国の危機管理」  
一般財団法人日本再建イニシアティブ理事長 船橋 洋一
- 15:30 休憩
- 15:45 パネルディスカッション 「最悪シナリオの死角を超えて」  
船橋 洋一（一般財団法人日本再建イニシアティブ 理事長）  
河田 恵昭（関西大学社会安全学部教授・社会安全研究センター長）  
安部 誠治（関西大学社会安全学部教授）  
コーディネーター 永松伸吾（関西大学社会安全学部准教授）
- 17:00 閉会

※プログラムの内容は変更されることがあります。

■お問い合わせ先 関西大学社会安全学部シンポジウム事務局 [http://www.kansai-u.ac.jp/Fc\\_ss/access.html](http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_ss/access.html)  
高槻市白梅町7番1号 TEL:072(684)4006 FAX:072(684)4007

車やバイクでのご来場はご遠慮願います。公共交通機関をご利用ください。キャンパス内は、全面禁煙です。ご協力をお願いいたします。

主催：関西大学社会安全学部・社会安全研究科 共催：一般財団法人 日本再建イニシアティブ

講演者プロフィール

	<p><b>船橋洋一 Yoichi Funahashi</b></p> <p>1944年北京生まれ。東京大学教養学部卒。1968年、朝日新聞社入社。米ハーバード大学ニューメンフェロー、朝日新聞社北京特派員、ワシントン特派員、米国際経済研究所客員研究員、アメリカ総局長、コラムニスト、米ブルッキングズ研究所特別招聘スカラーを経て、2007年から2010年12月まで朝日新聞社主筆。慶応大学法学博士号取得（1992年）。2011年9月に日本再建イニシアティブ財団設立、理事長。プログラムディレクターとして『福島原発事故独立検証委員会』をプロデュース、発表・刊行。2013年、危機管理をテーマにした『日本最悪のシナリオ 9つの死角』を刊行。執筆で、ボーン・上田賞（1986年）、石橋湛山賞（1992年）、日本記者クラブ賞（1994年）を受賞。主な著書に、『通貨烈烈』（88年、朝日新聞社、吉野作造賞）、『アジア太平洋フュージョン』（95年、中央公論社、アジア太平洋賞大賞）、『同盟漂流』（98年、岩波書店、新潮学芸賞）、『ザ・ペニンシュラ・クエスチョン—朝鮮半島第二次核危機』（2006年、朝日新聞社）、『新世界国々の興亡』（2010年、朝日新聞出版社）、大宅壮一賞『カウントダウン・メルトダウン』（2013年、文芸春秋）など。</p>
	<p><b>河田恵昭 Yoshiaki Kawata</b></p> <p>関西大学社会安全学部教授、社会安全研究センター長。工学博士。専門は防災・減災。現在、阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター長（兼務）。京都大学名誉教授。京大防災研究所長を歴任。2007年国連SASAKAWA防災賞、09年防災功労者内閣総理大臣表彰。東日本大震災復興構想会議委員。政府の中央防災会議に設けられた、東海地震、首都直下地震、東海・東南海地震など、大規模水害対策、地方都市における地震防災対策などに関する専門調査会の座長・副座長・委員。日本自然災害学会および日本災害情報学会会長を歴任。中央防災会議防災対策実行会議委員など。</p>
	<p><b>安部誠治 Seiji Abe</b></p> <p>1952年山口県生まれ。大阪市立大学助教授、関西大学国際交流センター長、関西大学副学長などを経て現在、関西大学社会安全学部教授。専門は公益事業論、事故調査制度論。2009年航空・鉄道事故調不祥事問題検証チーム座長として運輸安全委員会の改革に取り組む。2011年「東京電力福島原子力発電所における事故調査・検証委員会」技術顧問として、福島原発事故の調査・検証にあたる。公益事業学会前会長。NPO「鉄道安全推進会議」副会長、パロマ事故調査第三者委員会委員長、韓国鉄道技術研究院海外諮問委員などを歴任。現在、運輸安全委員会業務改善有識者会議座長、消費者事故調臨時委員。</p>
	<p><b>永松伸吾 Shingo Nagamatsu</b></p> <p>関西大学社会安全学部准教授。1972年福岡県北九州市生まれ。大阪大学大学院国際公共政策研究科博士後期課程退学、同研究科助手。2002年より神戸・人と防災未来センター専任研究員、独立行政法人防災科学技術研究所特別研究員を経て2010年より現職。専門は災害経済学、地域経済復興、危機管理など。日本計画行政学会奨励賞(2007年)、主著『減災政策論入門』（弘文堂）にて日本公共政策学会著作賞（2009年）。2012年より日本再建イニシアティブ「日本再建に向けた危機管理」プロジェクトメンバー</p>